

Arcstar Smart PBX

アプリ操作マニュアル

【Windows】

ver 2.2

2024年 12月

目次

基本画面 P.2

- キーパッド

電話をかける P.4

- キーパッドから電話をかける
- 電話帳から電話をかける
- お気に入りから電話をかける
- 履歴から電話をかける
- 無料通話先050番号判別機能

電話をうける P.10

- 電話をうける
- コールピックアップ
- パーク応答
- 指定ピックアップ

通話中の操作 P.15

- 通話中画面
- パーク保留
- 保留転送
- 転送キャンセル

留守番電話機能 P.20

- 留守番電話を設定する
- 留守番録音されたメッセージを再生する

電話帳機能 P.23

- 電話帳機能を利用する
- 電話帳に連絡先を登録する
- 電話帳グループ機能
- 電話帳グループ機能の利用手順
- 新しいグループを作成する
- グループの表示色を変更する

ワンタッチコール機能 P.30

- お気に入りに連絡先を登録する
- お気に入りに登録されている連絡先を削除する
- お気に入りに登録されている連絡先の並び順を変更する

設定一覧 P.34

- 設定一覧
- 初期設定を行う
- アプリの設定を行う
- サウンドの設定を行う
- 電話帳サービスの設定
- 電話帳のインポート・エクスポート
- 内線番号を確認する

Flexible InterConnect接続 P.42

- Flexible InterConnect接続の設定

テストコール P.44

- テストコールでArcstar Smart PBXを体感する

トラブルシューティング P.46

- ログを記録する
- ログを停止する
- ログをメールで送る
- ログを削除する

制約事項 P.52

- Bluetooth機器の利用
- 複数の端末で利用する場合の注意事項
- 『ネットワークに接続できません(0)』と表示された場合の注意事項

基本画面

基本画面

キーパッド

Arcstar Smart PBX のキーパッド画面の各機能を説明します



①	電話番号表示欄	入力した電話番号を表示します。
②	電話帳追加登録	①に表示された番号を電話帳へ追加します
③	キーパッド	電話番号を入力します
④	IP電話	IP電話発信を行います
⑤	削除	入力した番号を削除します。長押しで表示された全ての番号を削除します。
⑥	ピックアップ	同一グループに属する電話への着信に応答します。
⑦	パーク応答①～③	同一グループに属する保留中の通話に応答します。
⑧	留守録再生	不在時に録音された伝言を再生します。
⑨	お気に入り	よく通話する相手先をワンタッチコール(お気に入り)から指定して発信できます
⑩	電話帳	電話帳から連絡先を指定できます
⑪	履歴	発着信履歴を表示します
⑫	設定	Smart PBXアプリの設定情報の確認や変更をすることができます

電話をかける

電話をかける

キーパッドから電話をかける

キーパッドから電話をかける相手の電話番号を入力します



各ボタンの機能

1		音声を消音する
2		通話を保留する
3		キーパッドを表示する
4		音声デバイスの設定を変更する
5		電話帳を表示します

1

キーパッドから相手先の電話番号を入力します。

※番号を間違えた場合は削除キーで入力した数字を削除できます。
※「IP電話」をクリックするとIP電話発信します。

2

通話中、画面のボタンをクリックすることで各機能の操作が可能です
通話を終了する場合は「終了」をクリックします

電話をかける

電話帳から電話をかける

電話帳から電話をかける相手の電話番号を選択します



1 電話帳ボタン をクリックして電話帳を表示します。

2 電話帳画面から電話をかける相手をクリックします。
キーパッド画面に通話相手の電話番号が表示されます。
「IP電話」をクリックすると電話がかかります。

電話をかける

お気に入りから電話をかける

電話をかける相手の電話帳をお気に入り(ワンタッチコール)から呼び出し、簡単に電話をかけることができます



1 お気に入りボタンをクリックします

2 登録されている連絡先をクリックします

3 発信画面に遷移します

電話をかける

履歴から電話をかける

発信履歴・着信履歴から相手呼び出し、簡単に電話をかけることができます



1

履歴ボタンをクリックします

2

発信履歴・着信履歴に表示されている相手をクリックします

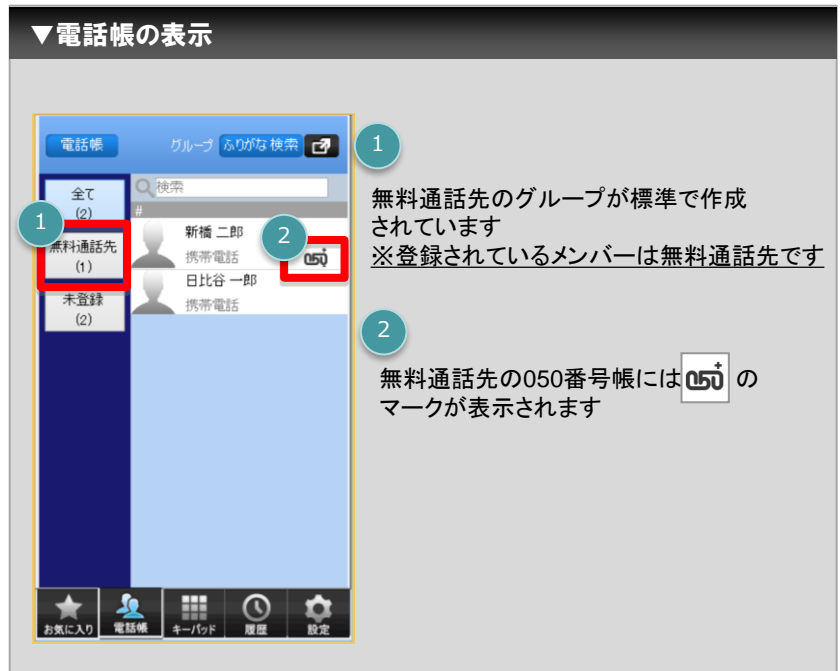
3

キーパッド画面に遷移しますので、「IP電話」ボタンを押下して発信して下さい

電話をかける

無料通話先050番号判別機能

NTTコミュニケーションズが提供する050IP電話サービスや無料通話先プロバイダが提供するなど、無料通話先の電話番号を判別して表示します



1 キーパッドに無料通話先の050番号を入力すると、電話番号表示欄の背景が緑色になります

2 同時にIP電話ボタン  が  となり、無料通話先050番号の判別ができます。

<注意>

- ・ひかりラインなど、050から始まらない電話番号については無料通話先であっても、本機能による表示は行いません(実際の通話は無料になります)

電話をうける

電話をうける

電話をうける

電話がかかってくると、ポップアップで着信画面が表示されます。



1

着信中画面上の **応答** をタップすると電話をうけることができます。

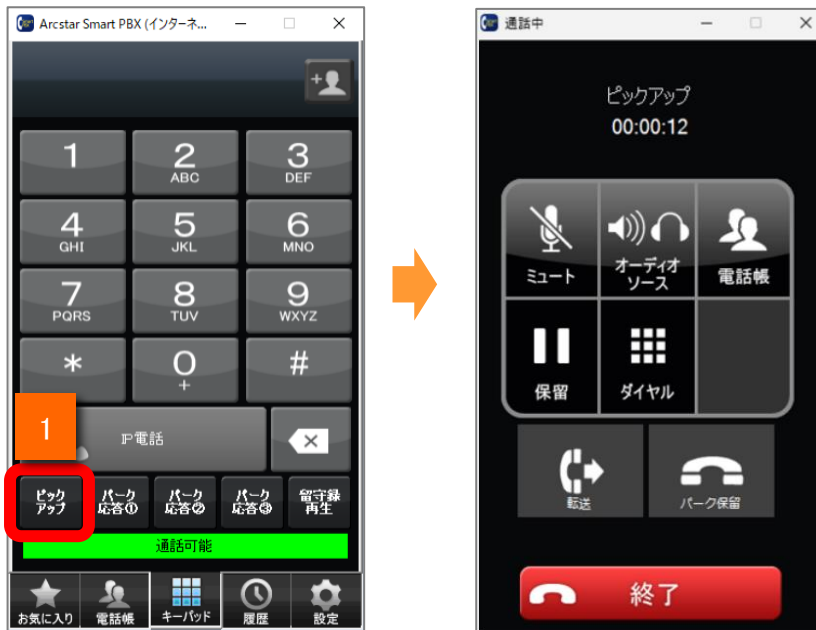
2

通話が終わったら、**終了** をタップします(通話が終了します)

電話をうける

コールピックアップ

同じグループに登録されている他端末への着信に応答することができます。



1

キーパッド画面の「ピックアップ」ボタンをタップすると、他端末への着信に応答できます。

コールピックアップをご利用いただくためには、事前にWeb設定変更サイトで「コールピックアップ/コールパークグループ」を設定いただく必要があります。設定方法については、Web設定変更サイト操作マニュアルをご確認ください。

電話をうける

パーク応答

他の端末で「パーク保留」されている通話に応答することができます。
※パーク保留の方法は、パーク保留(P.17)を参照してください。



1

通話中に「パーク保留」を行うと、保留状態になり、パーク番号のガイダンス（「100x」等）が流れます。

ガイダンスのパーク番号に応じた「パーク応答」ボタンをタップすると、保留中の通話に応答することができます。

パーク応答をご利用いただくためには、事前にWeb設定変更サイトで「コールピックアップ/コールパークグループ」を設定いただく必要があります。設定方法については、Web設定変更サイト操作マニュアルをご確認ください。

電話をうける

指定ピックアップ

指定ピックアップはコールピックアップと異なり、着信グループ(コールピックアップ)外の着信にも応答することができます。(ご利用いただくためにはWeb設定変更サイトで事前の設定が必要です。設定方法についてはWeb設定変更サイトユーザマニュアルをご確認ください。)



1

Web設定変更サイトで「指定ピックアップ」の設定が「ON」になっている端末に着信があった場合、「1009」+ピックアップしたい端末の「内線番号」をダイヤルして、「IP電話モード」ボタンを押します。

2

画面に「発信中」と表示されます。

3

通話中画面となり、通話が始まります。

<コールピックアップと指定ピックアップの違い>

操作方法 : コールピックアップは「ピックアップ」ボタンで応答できますが、指定ピックアップは「1009」+特定の内線番号をダイヤルする必要があります。

適用範囲 : コールピックアップは同じ着信グループ(コールピックアップ)内のみ利用可能ですが、指定ピックアップはグループを超えた代理応答が可能です。

通話中の操作

通話中の操作

通話中画面



	機能名	機能説明
1	タイトルバー	「通話中」を表示します。
2	発信先電話番号	発信先の電話番号を表示します。
3	発信先件名	発信先電話番号に対応する発信先名称を表示します。
4	ミュートボタン	送信音声を消音します。
5	オーディオソースボタン	音声の調節を行います。
6	電話帳ボタン	電話帳が表示されます。
7	保留ボタン	通話を保留します。
8	キーパッドボタン	キーパッド画面を表示します。
9	転送ボタン	通話を転送します。
10	パーク保留ボタン	通話をパーク保留します。
11	通話終了ボタン	通話を終了します。

通話中の操作

パーク保留

通話を一時的に保留して、他の端末で通話を再開する場合に利用します。



1

通話中画面で、パーク保留ボタンをタップします。音声ガイダンスでパーク応答の割り当て番号(1001～1003)が流れます。

保留した番号が音声で通知されたあと、通話が切断され、通話前の画面に戻ります。

※パーク応答の方法は、パーク応答(P.13)を参照ください。

通話中の操作

保留転送

通話を一時中断して、他の電話に取りつぐ場合に利用します。



1 転送ボタンをタップします。

2 キーボード画面に遷移します。相手先の電話番号を入力します。

3 転送先が応答すると、通話が可能となります(通話相手の方には保留音が流れています)。

「終了」ボタンをタップすると、転送が完了し、通話前の画面に戻ります。

(通話相手の方と転送先との通話が始まります)

通話中の操作

転送キャンセル

転送開始後、転送先の呼び出しをダイヤル操作で中断できます。



1

転送ボタンをタップします。

2

キーパッド画面に遷移します。相手先の電話番号を入力します。
転送の呼び出しを開始します。

3

転送をキャンセルする場合は、転送の呼び出し中に『*8』をダイヤルします。
転送の呼び出しがキャンセルされ、転送開始前の通話状態に戻ります。

留守番電話機能

留守番電話機能

留守番電話を設定する

留守番電話機能を利用いただくためには、Web設定機能の設定が必要です。

<https://www.smart-pbx.jp/SmartPBX/Login> にアクセスしてください。「ご利用のご案内」に記載のWeb設定変更サイト「ログインID」「パスワード」でログインし、「不在時動作設定」の「留守番電話」もしくは「シングルナンバーリーチ」を設定してください。

ログインID
パスワード
ログイン

■内線番号情報②

No.	内線番号		Web設定変更サイト 端末ユーザーアカウント	
	拠点番号	端末番号	ログインID	パスワード
1	20	200	aaaabbbb	ccccdddd
2	20	201	bbbccccc	ddddeeee

不在時動作設定

以下の不在時動作を設定します。

内線番号
拠点番号 20
端末番号 200

不在時動作 設定 未設定

転送/留守番電話設定

転送先電話番号 05012340001
半角数字、最大32桁 ハイフン[-]入力可

転送動作

無条件	<input type="radio"/> 設定しない	<input type="radio"/> 転送	<input checked="" type="radio"/> 留守番電話
話中	<input type="radio"/> 設定しない	<input type="radio"/> 転送	<input checked="" type="radio"/> 留守番電話
圏外	<input type="radio"/> 設定しない	<input type="radio"/> 転送	<input checked="" type="radio"/> 留守番電話
無応答	<input type="radio"/> 設定しない	<input type="radio"/> 転送	<input checked="" type="radio"/> 留守番電話

(着信)呼出時間 5 秒

シングルナンバーリーチ設定

1 接続先番号
2 (半角数字、最大32桁 ハイフン[-]入力可)

呼出終了時間 秒
(半角数字、3~60秒まで)
※シングルナンバーリーチ設定先の内線番号に

留守番電話 on off

留守番電話パスワード 1234

「留守番電話」の場合、希望する起動条件にチェックを入れてください。

「シングルナンバーリーチ」の場合、「呼出終了時間」に時間を入れ、「留守番電話をonにしてください。

留守番電話機能

留守番録音されたメッセージを再生する

キーパッドの「留守録再生」ボタンを押し、ガイダンス後に対象の内線番号(拠点番号+端末番号)、パスワードをダイヤル操作で入力してください。その後、ガイダンスに従い、メッセージを再生してください。



1 キーパッド画面の「留守録再生」ボタンをタップします。

2 ガイダンスが流れますので、「ダイヤル」ボタンをタップします。

3 ガイダンス後に対象の内線番号(拠点番号+端末番号)、パスワードをダイヤル操作で入力してください。その後、ガイダンスに従い、メッセージを再生してください。

<ガイダンス例>

新規メッセージが1と既読メッセージが2あります。

1を押すと新規メッセージフォルダを変更する場合は2を終了する場合は#を再度ガイダンスを聞く場合は*を押してください。

電話帳機能

電話帳機能

電話帳機能を利用する

電話帳に登録されている連絡先を表示します。また、電話帳の検索や新しい連絡先の登録、グループ機能が利用できます



1 画面下部の電話帳ボタンをクリックすると、電話帳画面が表示され、現在登録されている連絡先の一覧が表示されます

2 電話帳では主に以下の機能が利用できます

1	クリックするとグループ一覧画面を表示します
2	ふりがな検索が利用できます。頭文字をクリックすると、該当する連絡先にジャンプします
3	キーワード検索が利用できます。入力したキーワードに該当する連絡先を表示します
4	連絡先登録画面を表示します。各項目に必要な情報を入力して、最後に完了をクリックすると登録完了です

電話帳機能

電話帳に連絡先を登録する

電話帳に新しい連絡先を登録します



1 電話帳画面から右上の **+** マークをクリックしてください

2 各項目に必要な情報を入力します。
入力が完了したら完了をクリックします
※一部でも情報が異なる場合は、別の連絡先として登録されます。

電話帳機能

電話帳グループ機能

電話帳のグループ機能を利用して、グループの追加や編集することができます



グループアイコンの説明

1	全て (4)	全ての連絡先が表示されます ※()内は登録されている数
2	無料通話先 (2)	無料通話先の連絡先が表示されます ※メンバーは無料通話先050番号が登録された連絡先が最初から自動で登録されています
3	未登録 (4)	どのグループにも属さない連絡先が表示されます ※()内は登録されている数



編集メニューの機能説明

5	グループの追加	新しいグループを追加登録します
6	グループの編集	登録済みのグループについて、名称や登録メンバーの変更ができます
7	グループの削除	登録済みのグループを削除します ※グループに登録されている連絡先は削除されません
8	連絡先の追加	指定したグループへ新しい連絡先を追加します
9	色の変更	グループの表示色の変更ができます
10	キャンセル	編集メニューの表示をキャンセルします

電話帳機能

電話帳グループ機能の利用手順

グループ機能の利用方法を説明します

1 電話帳画面で **グループ** をクリックします



2 編集対象のグループをクリックして選択します
※ここでは[会社]を選択
編集メニューをクリックします



3 各ボタンをクリックすることで編集を行うことができます



機能紹介

1	グループの追加	新しいグループを追加します
2	グループの編集	選択したグループのグループ名やグループのメンバーを変更します(操作方法はグループの追加と同様です)
3	グループの削除	クリックすると選択したグループを削除します ※グループを削除してもメンバーは削除されません
4	連絡先の追加	新しい連絡先を作成し、選択したグループに追加します (操作方法は電話帳から行う手順と同様です)
5	色の変更	選択したグループのアイコン表示色を設定します


電話帳機能

新しいグループを作成する

新しいグループを作成し、連絡先をグループに登録することができます

1 電話帳画面で **グループ** をクリックします



2 グループ一覧画面で  をクリックします



3 「グループの追加」をクリックします



4 今回追加するグループの名前を入力します
グループのメンバーに登録する連絡先をクリックし、「✓」マークが表示されたことを確認します
右上の完了ボタンをクリックして完了です



電話帳機能

グループの表示色を変更する

グループの表示アイコンの色を変更することができます

1

電話帳画面で「グループ」をクリックします



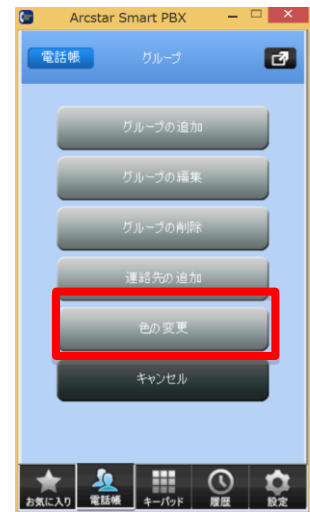
2

編集対象のグループをクリックして選択します
※ここでは[会社]を選択
編集メニューをクリックします



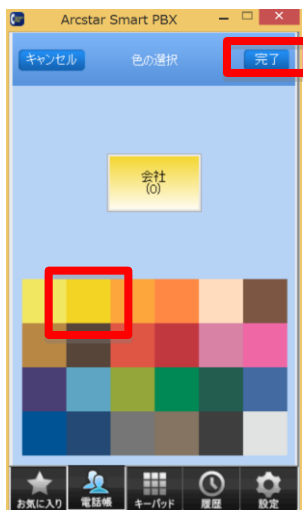
3

「色の変更」をクリックします



4

希望の色を選択します
完了をクリックします



5

グループアイコンの色が変更されていることを確認します



ワンタッチコール機能


ワンタッチコール機能

お気に入りに連絡先を登録する

よく電話をかける連絡先をお気に入り(ワンタッチコール)に登録することで、簡単に電話をかけることができます



1

画面下部のお気に入りボタンをクリックし、ワンタッチコール画面右上のボタン  をクリックします

2

登録されているすべての連絡先が表示されます
登録したい連絡先をクリックするとお気に入りに登録が完了します

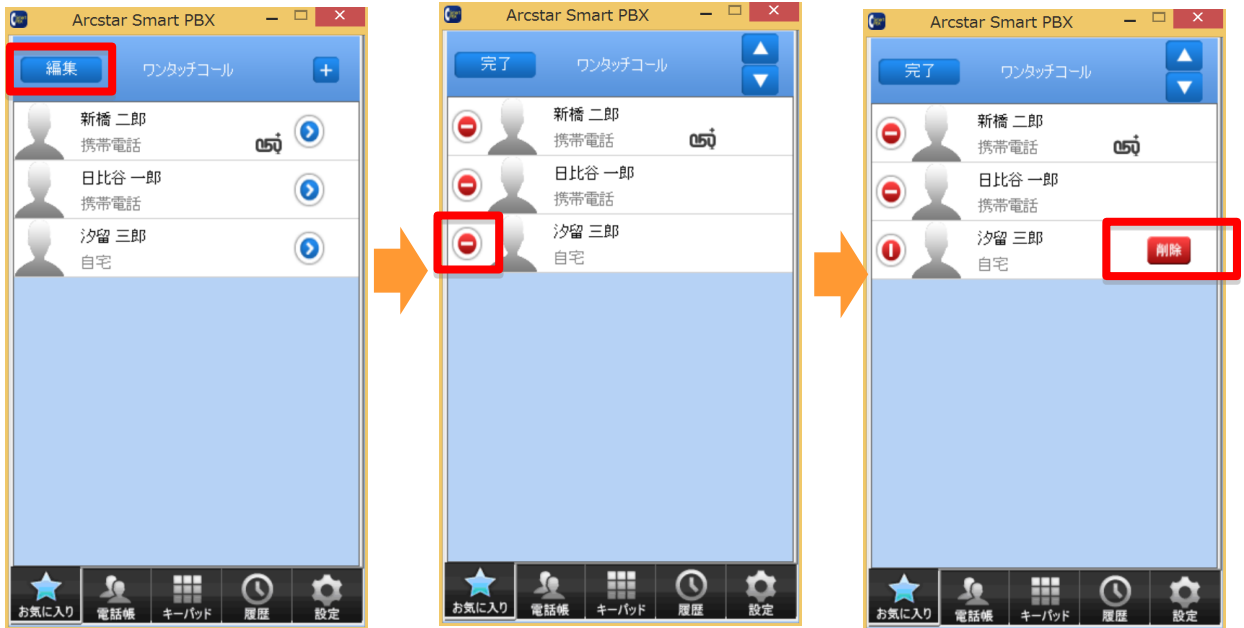
3

連絡先に複数の電話番号が登録されている場合は、登録したい方の電話番号を選んでクリックしてください

ワンタッチコール機能

お気に入りに登録されている連絡先を削除する

お気に入りに登録されている連絡先を削除することができます



1

画面下部のお気に入りボタン をクリックし、

ワンタッチコール画面左上の編集ボタン をクリックします

2

削除を行う連絡先の  をクリックします

3

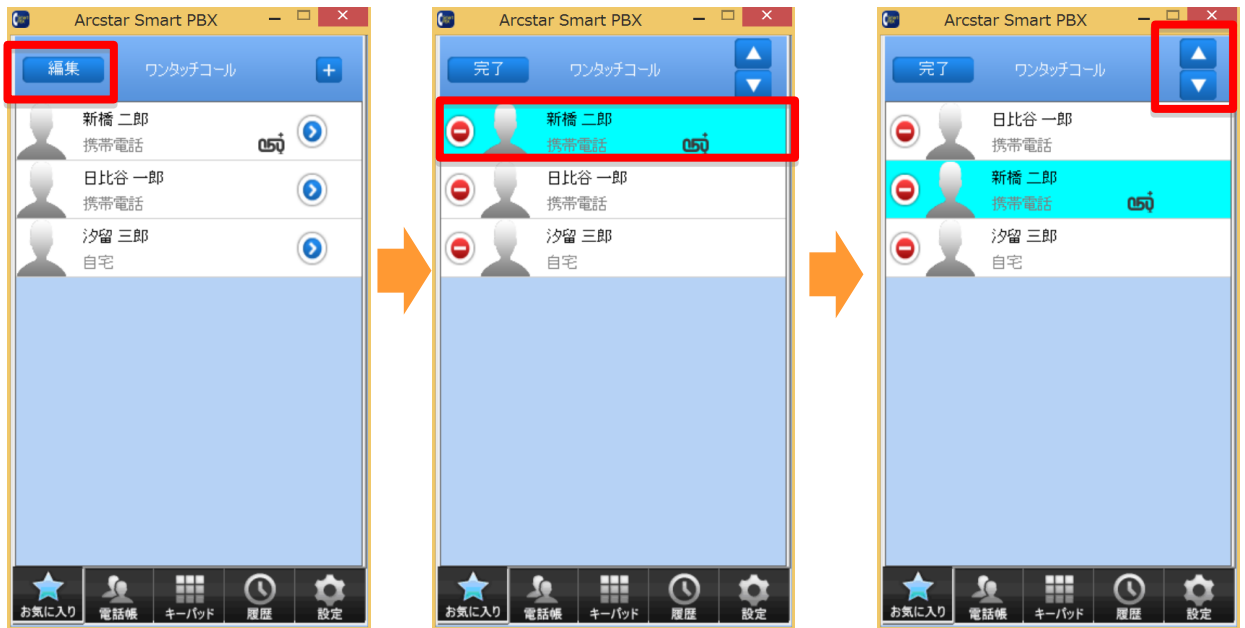
削除ボタンをクリックするとお気に入りから削除されます


※『ワンタッチコール』の登録からは削除されますが、『電話帳』の登録は削除されません

ワンタッチコール機能

お気に入りに登録されている連絡先の並び順を変更する

お気に入りに登録されている連絡先の表示順を入れ替えることができます



- 1 画面下部のお気に入りボタン をクリックし、ワンタッチコール画面左上の編集ボタン **編集** をクリックします
- 2 並び順を変更したい連絡先を選択してください
- 3 画面右上の  をクリックすることで、選択した連絡先の並び順を変更できます

設定一覽

設定一覧

設定一覧

「Arcstar Smart PBX」アプリの設定情報確認・変更は「設定一覧」から行うことができます

設定一覧画面各ボタン機能紹介



機能紹介

1	アカウント設定	「Arcstar Smart PBX」の初期設定を行います
2	アプリの設定	キーパッド音、発信者番号の通知設定が指定できます
3	サウンドの設定	着信音の種類、音量やデバイスの設定を行うことができます
4	ローカル電話帳の設定	電話帳のインポート・エクスポート、を設定できます
5	電話帳サービスの設定	Smart PBXと連携する電話帳サービスを設定します。
6	Flexible InterConnect接続設定	Flexible InterConnect経由でSmart PBXを利用するための設定ができます(別途申込が必要です)
7	テストコール	「Arcstar Smart PBX」の通話を体感することができます(通話料はかかりません)
8	サービス紹介/マニュアルページ	「Arcstar Smart PBX」のオフィシャルサイトやマニュアルが確認できます
9	内線番号	内線番号を表示します
10	バージョン情報	ご利用の「Arcstar Smart PBX」アプリのバージョンを確認できます
11	ログ送信	アプリ不具合時に、送信して頂くログの設定を行います

1

画面下部の設定ボタンをクリックします

2

設定一覧画面から各種メニューを確認できます

設定一覧

初期設定を行う

Arcstar Smart PBXの初期設定を行います

※既にArcstar Smart PBXをご契約されている方は、現在ご利用中のアカウントをそのままご利用いただけます



1 画面下部の設定ボタンをクリックして、
設定一覧画面にある[アカウント設定]ボタンをクリックします。

2 「アカウント設定」画面で、ユーザID、パスワード、IP電話サーバを入力してください。
「接続」ボタンをクリックすると設定が完了します。

設定一覧

アプリの設定を行う

発信者番号の通知、着信設定、キーパッドの設定などが行えます



1 設定ボタン をクリックして、設定一覧画面にある[アプリの設定]をクリックします

2 アプリの設定の説明は以下のとおりです。

機能説明		
1	キーパッド音	キーパッドをクリックした時の音を設定できます
2	発信者番号の通知・非通知設定	発信者番号の通知・非通知を設定できます
3	アプリの自動起動	PCを起動したときの、Arcstar Smart PBXの自動起動有無を設定できます

設定一覧

サウンドの設定を行う

着信音ON-OFFや着信音、保留音の選択、スピーカーやマイクの設定を行います



1 設定一覧画面の[サウンドの設定] をクリックします

2 以下の項目について設定を行うことができます

1	着信音のオン・オフが設定できます
2	音声ファイルを選択することで着信音を変更できます ※ファイル形式: WAVファイルのみ。30秒程度の音声ファイルをご用意ください。 <ul style="list-style-type: none">ファイル選択 で設定する音声ファイルを選択します再生ボタンで設定されている音声ファイルを再生することができます
3	通話中の保留音を3種類から選択できます。再生ボタンで保留音を再生して確認できます
4	スピーカー及びマイクのデバイスや音量を設定します <ul style="list-style-type: none">デバイス設定のデフォルトは、OSの[既定のデバイス]に設定されています。プルダウンで変更することができますスピーカー・マイクの音量レベルをスライダーで左右に動かして調節できます

設定一覧

電話帳サービスの設定を行う

電話帳サービスの設定を行います（電話帳サービスの利用には別途契約が必要です）。



1 設定一覧画面の[電話帳サービスの設定]をクリックします。

2 電話帳サービスのスイッチを「オン」の状態にします。

3 ご契約の電話帳サービスを選択し、電話帳の設定情報 [サーバ] [ログインID] [パスワード]を入力し、画面右上の「保存」をクリックします。※[SSL接続]は「オン」にします。

上記の設定により、ご契約の電話帳サービスで履歴・電話帳の参照、電話帳サービスからのSmart PBX発信が可能になります。

電話帳サービスに「PHONE APPLI PEOPLE」を設定する場合

「電話帳サービス設定」で「PHONE APPLI PEOPLE」を設定する場合は、Smart PBXの設定と併せて「PHONE APPLI PEOPLE」側でもSmart PBXを連携させるための設定が必要です。

PHONE APPLI PEOPLEのブラウザ版に管理者アカウントでログインし、設定-管理画面「企業情報」-「電話番号URLスキーム」に、“com050voipbiz://keypad?tel=”を入力して「更新」をクリックしてください。（すでに登録されている場合は設定不要です）

設定一覧

電話帳のインポート・エクスポート

電話帳をcsv形式のファイルでインポート及びエクスポートすることができます

※他PCへArcstar Smart PBXの電話帳データを移行する場合等にご利用ください



1 画面下部の設定ボタンをクリックし、設定一覧画面にある[ローカル電話帳の設定]をクリックします

2 インポート・エクスポートをクリックするとファイル選択画面が表示されます
各機能の説明は以下の通りです


機能説明		
1	インポート	Arcstar Smart PBXに登録可能なcsvファイルを選択すると、csvファイルの内容を「Arcstar Smart PBX」のアプリに登録します
2	エクスポート	「Arcstar Smart PBX」に登録されている連絡先を、csv形式のファイルに出力します。 ※エクスポートしたCSVファイルは保存用です。エクスポートしたCSVファイルを変更した場合、インポートできなくなる可能性があります。そのため、エクスポートしたCSVファイルは変更しないようご注意ください。
3	全データ削除	登録している電話帳データをすべて削除します

設定一覧

内線番号を確認する

設定一覧から内線番号を確認します



1 画面下部の設定ボタン  をクリックし、設定一覧画面にある「内線番号」をクリックします

2 内線番号が表示されます

Flexible InterConnect 接続設定

(Flexible InterConnect接続 契約者のみ)

Flexible InterConnect接続設定

Flexible InterConnect接続の設定

Flexible InterConnect接続モードの設定をします

※本機能を利用するにはFlexible InterConnect接続オプション申込みが必要です。



1

設定一覧の [Flexible InterConnect接続設定] をクリックすると、接続設定画面が表示されます

2

「接続モード」を「Flexible InterConnect接続」に指定します。

「SIPサーバ」にFlexible InterConnect接続用のサーバアドレスを入力してください。キーパッド画面に「Flexible InterConnect接続で通話可能」と表示されれば通話可能です

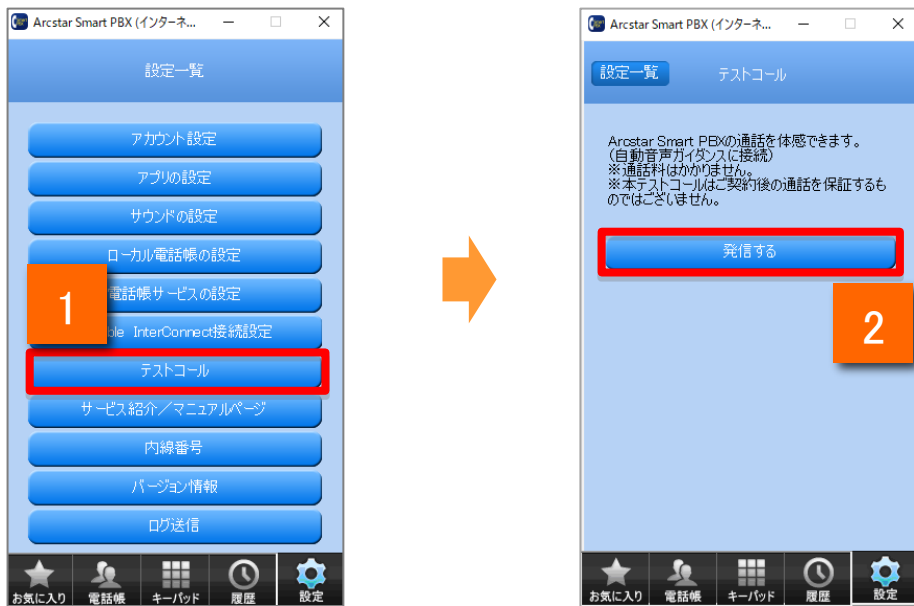
※固定プライベートと固定グローバルのどちらを利用するかは「Flexible InterConnect接続オプション」お申し込み時にご指定いただいておりますので、お客様ネットワーク管理者へお申し込み内容をご確認ください

テストコール

テストコール

テストコールでArcstar Smart PBXを体感する

テストコールを利用すると「Arcstar Smart PBX」の通話を無料で体感できます



1

画面下部の設定ボタンをクリックして、設定一覧画面にある「テストコール」ボタンをクリックします。

2

「テストコール」画面にて、「発信する」ボタンをクリックすると「Arcstar Smart PBX」の通話を体感することができます。ガイダンスに従ってご利用ください。

※通話料はかかりません

トラブルシューティング

トラブルシューティング

ログを記録する

IP電話の通話に不具合が発生した場合、症状の問診と併せて、Arcstar Smart PBXのログ(操作や入出力の記録)の送信をお願いする場合があります

本項目では、ログの記録方法と送信方法についてご案内します

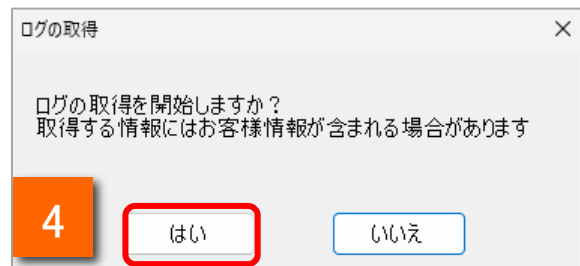
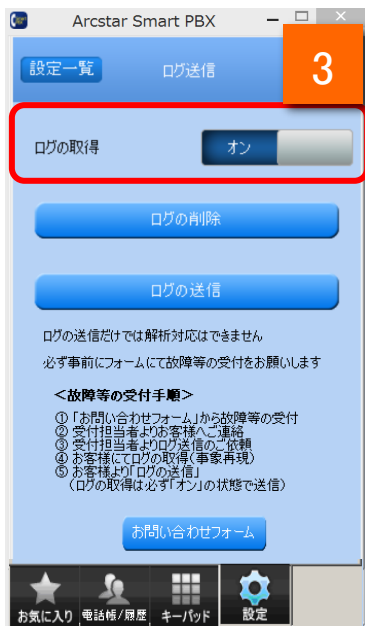


1 画面下部の[設定]をクリックして、[設定一覧]を表示させます

2 [ログ送信]をクリックして、ログ送信設定画面を表示します

トラブルシューティング

ログを記録する



3

[ログの取得]をクリックし、オンにするとログ記録が開始されます

4

ポップアップが表示されますので、「はい」をクリックします

トラブルシューティング

ログを停止する

不具合事象の再現が確認できたら、ログの記録を停止し、ログを保存します



5

[ログの取得] がオンになっていることを確認し、[オン] と表示されている箇所をクリックします。

6

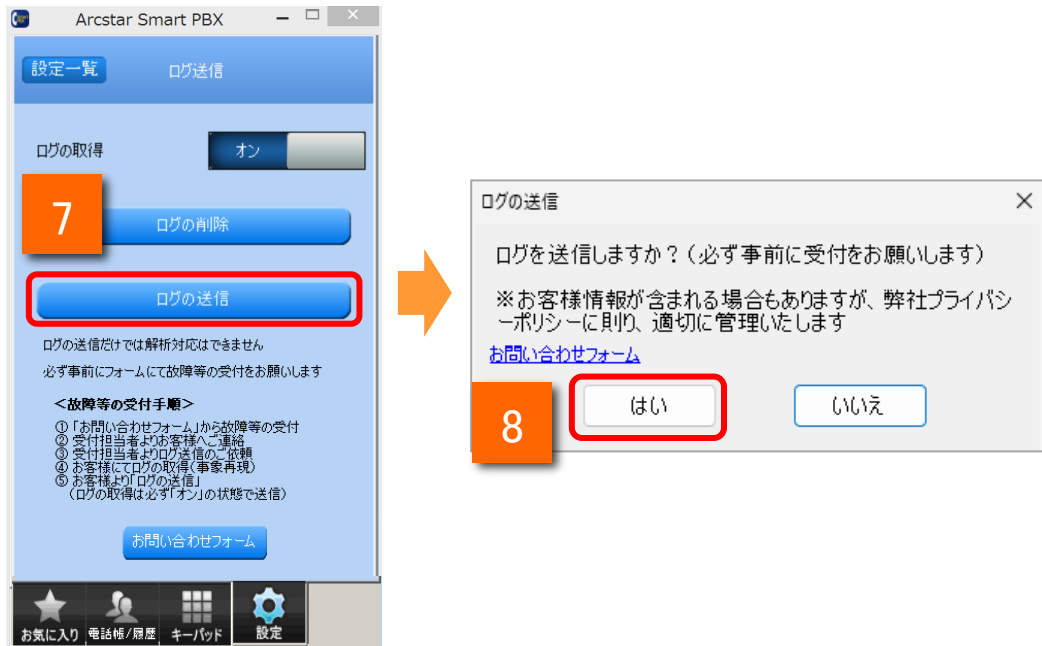
[ログの取得] が[オフ]と表示されていれば、ログは停止されます

※「ログの取得」をオンからオフに変更する場合、それまで取得したログは破棄されます。

トラブルシューティング

ログをメールで送る

保存したログをメールで送ります



7 [ログ送信] 画面で、「ログの送信」をクリックします

8 「ログを送信しますか？」とポップアップが表示されるので、[はい]をクリックするとメールアプリケーションが起動します。内容を確認しログを送信してください。

※アプリのログは、メールソフトに自動添付されません。メールソフト起動後、ログを添付して送信してください。ログはPCの「ドキュメント」直下に「Arcstar Smart PBX Log」フォルダに保存されます（「Arcstar Smart PBX Log」フォルダはインストール時に自動生成されます）。

トラブルシューティング

ログを削除する

保存したログを削除します



9

[ログ送信]を表示させて、[ログを削除]をクリックします

10

「ログを削除しますか?」とポップアップが表示されるので、
[はい]をクリックします

制約事項

制約事項

Bluetooth機器の利用

1. Bluetooth機器は下記条件にて利用可能です

Bluetoothバージョン	2.1+EDR 以上
対応プロファイル	HSP(Headset Profile) ※Bluetoothヘッドセットと通信を行うプロファイル

※上記に対応しているBluetooth機器でも、ご利用できない場合があります。
ご利用の際はBluetooth機器やPCの取り扱い説明書をよく読み、注意事項に従ってください

2. 下記原因により、音声の途切れなどで通話が困難な場合があります

- Bluetooth機器とPCの相性や距離
- Bluetooth機器やの状態(電池残量等)
- 電波干渉の影響(Wi-Fi (IEEE802.11b/g) 利用時等)

<参考情報>

・プロファイルとは、Bluetooth機器の種類ごとに機能を標準化した規格のことです
Bluetoothでの通話を実現する場合、Android端末(スマートフォン等)、Bluetooth機器(ヘッドセット等)、
利用するアプリケーションが同一のプロファイルに対応している必要があります

HSP (Headset Profile)

Bluetooth機器と通信を行う規格。モノラル音声の受信、マイクによる双方向通信を可能とする

HFP (Hands-Free Profile)

Bluetooth機器でハンズフリー通話を行う規格。HSPに加えて、発信・着信操作等が可能となる

A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)

音声をレシーバー付きヘッドフォン(またはイヤホン)に伝送するための規格。
HSP/HFPと異なり、ステレオ音声・高音質となるため、音楽、動画等の再生用として利用される

制約事項

複数の端末で利用する場合の注意事項

複数の端末に同じ内線番号を設定して同時に利用する場合、通話に下記の制限があります。

- ◆複数の端末で同時に通話を行うことはできません
※同時に起動すると着信できない場合がございます
- ◆ある端末で通話中に「Arcstar Smart PBX」に着信すると発信者はお話し中の音が聞こえます
※留守番電話が設定されている場合留守番電話センタに接続します
- ◆複数の端末に内線番号を設定した後に、希望の端末で確実に着信したい場合は、他の全ての端末の「Arcstar Smart PBX」を終了し、かつ希望の端末で「Arcstar Smart PBX」を再起動してください

制約事項

『ネットワークに接続できません(0)』と表示された場合の注意事項

Windows版アプリで『ネットワークに接続できません(0)』のメッセージが出た場合は、PCにルート証明書、中間証明書がインストールされていることをご確認ください。インストールされていない場合、下記GlobalSignのHPを参照の上、ダウンロード、インストールしてください。

【確認方法】

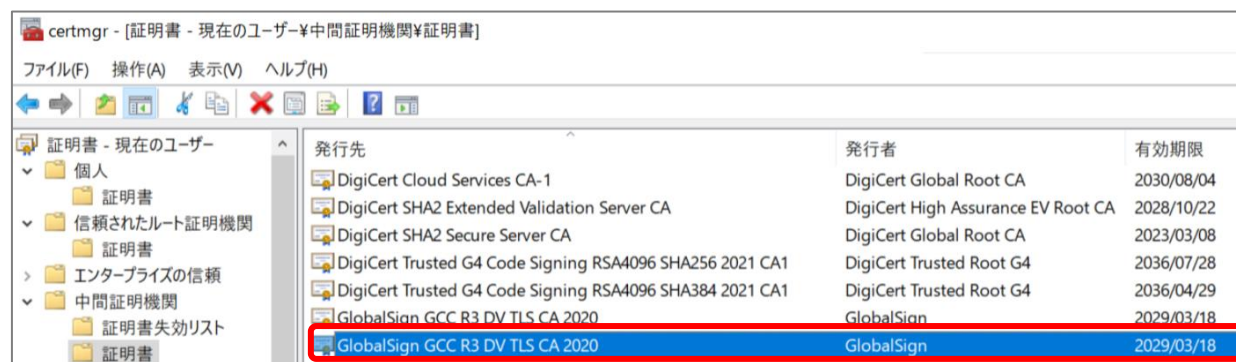
PCの設定「証明書」→「信頼されたルート証明機関」→「証明書」
→「中間証明機関」→「証明書」

◆ルート証明書の確認(例)



発行先	発行者	有効期限
DigiCert Trusted Root G4	DigiCert Trusted Root G4	2038/01/15
DST Root CA X3	DST Root CA X3	2021/09/30
Entrust Root Certification Authority	Entrust Root Certification Authority	2026/11/28
Entrust Root Certification Authority - G2	Entrust Root Certification Authority	2030/12/08
Entrust.net Certification Authority (2048)	Entrust.net Certification Authority (...)	2029/07/24
GeoTrust Global CA	GeoTrust Global CA	2022/05/21
GlobalSign	GlobalSign	2029/03/18
GlobalSign	GlobalSign	2021/12/15
GlobalSign Code Signing Root R45	GlobalSign Code Signing Root R45	2045/03/18

◆中間証明書の確認(例)



発行先	発行者	有効期限
DigiCert Cloud Services CA-1	DigiCert Global Root CA	2030/08/04
DigiCert SHA2 Extended Validation Server CA	DigiCert High Assurance EV Root CA	2028/10/22
DigiCert SHA2 Secure Server CA	DigiCert Global Root CA	2023/03/08
DigiCert Trusted G4 Code Signing RSA4096 SHA256 2021 CA1	DigiCert Trusted Root G4	2036/07/28
DigiCert Trusted G4 Code Signing RSA4096 SHA384 2021 CA1	DigiCert Trusted Root G4	2036/04/29
GlobalSign GCC R3 DV TLS CA 2020	GlobalSign	2029/03/18
GlobalSign GCC R3 DV TLS CA 2020	GlobalSign	2029/03/18

【GlobalSign HP】

<https://jp.globalsign.com/support/rootcertificates/ssl.html#dv00>